



金津創作の森 開館20周年記念

福井の院展作家

土屋 罔 代展

— 現代美術から

日本画へ

平成31年

1月19日〔土〕～3月3日〔日〕

月曜休館 ※2月11日(月・祝)は開館、12日(火)は休館

会場 金津創作の森アートコアミュージアム1、

ギャラリー

時間 10時～17時(最終入場16時30分)

観覧料 一般800円(600円)、高校生以下無料

65歳以上・障がい者400円

※障がい者の介護者(当該障がい者1人につき1人)無料

※リビート割 一般400円(要チケットの半券)

※()は20人以上の団体料金

主催 (公財)金津創作の森財団

共催 あわら市、あわら市教育委員会

後援 福井県(公財)福井県文化振興事業団、福井新聞社、北國新聞社、FBC、

福井テレビ、FM福井、福井ケーブルテレビ、さかいケーブルテレビ、

(一社)あわら市観光協会、月刊URLA編集室、(株)金沢倶楽部



《雨あがる》 第101回 院展入選 2016年 215×170cm



金津創作の森 開館20周年記念

福井の院展作家

土屋 圀代展

—現代美術から
日本画へ

この度、金津創作の森では郷土が育んだ院展作家 土屋圀代の個展を開催します。あわら市出身の土屋は美術大学で日本画を学んだ後、1969年、戦後福井の前衛美術運動「北美文化協会」との出会いから現代美術に転向し、レントゲン写真を使った点描画や映像など多様な手法で活発な活動を展開します。90年代、父親の死を機に曼陀羅を描き、仏画などの日本画に回帰。近年は風景や自然を題材に院展を中心に活動し、繊細な描写で見る人の心に深い安らぎを与えてくれます。

本展では、これまで描き続けてきた院展作品を中心に、初期の現代美術作品も含め約60点の作品を通して、今も活躍中の異色の作家の軌跡をたどるとともに、土屋の表現の多様性と妥協を許さない制作姿勢を紹介し、作品の魅力に迫ります。



《流転》第92回 院展入選 2007年 170×215cm

■ オープニング・イベント

| 対談 | 土屋圀代×土田ヒロミ (金津創作の森館長・写真家)

日時 1月19日[土] 14時～15時30分 会場 アートコアミュージアム-2

定員 100人(全席自由)入場無料 ※未就学児の入場はご遠慮ください。



参考作品

■ 日本画ワークショップ

日本画の画材を使って雛人形の色紙を作ろう

岩絵具や金泥など本格的な日本画の画材を使って、雛人形の下絵に着色し、オリジナルの色紙を作ってみませんか。

日本画特有の表現を気軽に楽しみながら学べます。

日時 2月10日[日]・11日[月・祝] 各日10時～15時 ※2日で1講座

会場 創作工房 創作学習室 参加費 3,500円(材料費・消費税込)

講師 土屋圀代

定員 20人 ※先着申し込み順、定員になり次第締め切り

◎下記の間合せ先までTELにてお申し込みください。

間合せ先

(公財)金津創作の森財団事務局 〒919-0806 福井県あわら市宮谷57-2-19 TEL.0776-73-7800 FAX.0776-73-7805 <http://sosaku.jp/>



《さくらさく》2017年 F30



《南武線の朝顔》第73回 春の院展入選 2018年 145×70cm



《観無寿経浄土妄想図(当麻曼陀羅)》 1991年 162×170cm



《五時一分》第58回 院展入選 2003年 101×101cm



《現II》第12回北陸中日展市長賞 1973年 110.3×130.4cm



土屋 圀代 つちやくによ

1946年 福井県あわら市生まれ。
1969年 金沢美術工芸大学 日本画科卒業。
1970年～1990年横浜市・川崎市立中学校の美術科教師として20年間勤務。以降、専門学校、川崎市立高校の美術科非常勤講師として2014年まで勤務。

< 画歴 >

1969年～1980年 現代美術 土岡秀太郎の指導を受け、北美会展に出展。

現代美術のBゼミにも参加、講師に斎藤義重、中里斉等に学ぶ。

個展11回開催。(東京 楡の木画廊、村松画廊等)

1973年 第12回 北陸中日展市長賞受賞。

同年、第7回 国際青年ビエンナーレ展入選。その後、日本画に回帰。

1991年 「観無寿経浄土妄想図(当麻曼陀羅)」謹写。

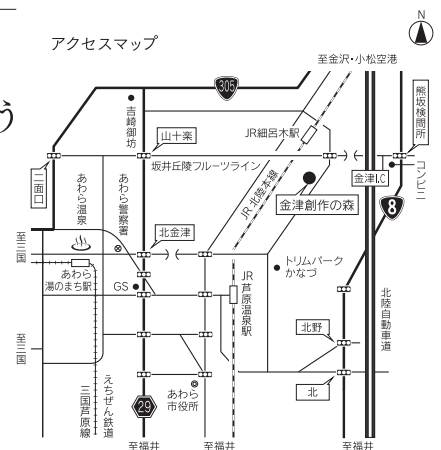
1992年 関口正男(日本美術院同人)に師事し、1996年川崎市美術展「花」特選。

1998年 第83回 院展「白韻」初入選。

2002年 日本美術院特待、大野逸男(現在同人)に師事

春の院展入選13回、秋の院展入選8回。現在、日本美術院院友

アクセスマップ



●北陸自動車道「金津I.C.」から車で5分

●JR芦原温泉駅からタクシーで約10分